

新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 18-032

研究課題名	進行性脳梗塞病型 BAD の新規診断バイオマーカーの探索
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	<p>脳梗塞の中でも発症数日以内に症状の進行するタイプ(Branch atheromatous disease, BAD)があるが、どのような症例で症状が悪化するのかは未解明である。入院時に病型を正確に判断するバイオマーカーが存在すれば、治療戦略上大変有意義である。これまでの予備実験からpentraxin-3がBAD症例で発症直後から上昇していることが分かっており、前向き試験で再現性を確認することが目的である。</p> <p>当院および新潟大学神経内科関連病院に入院した発症 24 時間以内の脳梗塞症例を前向きに登録し、発症時と発症 2 週間後の末梢血 5ml を採取し、血清を保存する。当院患者データは当院で匿名化し、本研究用に新たに ID を付与する。対応表は院外へ持ち出されることはない。血清と CD-ROM に保存したデータは、主たる研究機関である新潟大学脳研究所へ郵送する。</p>
利用または提供する情報の項目	<p>患者基本情報(年齢、性別、最終未発症時刻・来院時刻)</p> <p>病歴(既往症、内服薬)</p> <p>所見(OCSP 分類、NIHSS スコア、MRI 所見)</p> <p>病型分類(ラクナ梗塞、アテローム血栓性梗塞、心原性脳塞栓症、その他)</p> <p>治療情報(使用治療薬、外科的治療介入)</p> <p>治療結果(NIHSS スコアの経過、合併症、出血性梗塞、退院時 ADL)</p>
対象者及び対象期間	平成 33 年 3 月 31 日までに当科に入院した脳梗塞症例
利用の範囲	新潟市民病院脳卒中科から新潟大学脳研究所神経内科にデータおよび試料を提供
試料・情報の管理について責任を有する者	新潟市民病院脳卒中科 新保淳輔
問い合わせ先	<p>新潟市民病院脳卒中科 新保淳輔</p> <p>電話:025-281-5151</p>
共同臨床研究機関	新潟大学脳研究所神経内科
備考	

※オプトアウト書式は、後日ホームページに掲載いたします。